

平成25年度評価問題「ゆうチャレンジ」(熊本県学力調査) 小学校第3学年 算数 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別	
								算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	知識	活用
①	1	(1)		数と計算	3年	A(2)イ 加法, 減法計算の確実な習得	4位数－3位数の繰り下がりのある減法の計算ができること。			○		○	
②		(2)		数と計算	3年	A(4)ウ 除法の計算	乗法九九を1回用いて商を求める余りのある除法の計算ができること。			○		○	
③		(3)		数と計算	3年	A(3)イ 乗法の計算が確実にでき, 用いること	3位数に1位数をかける乗法の計算ができること。			○		○	
④		(4)		量と測定	2年	B(2)ア 体積の単位	体積の加法計算ができること。			○		○	
⑤	2	(1)		数と計算	3年	A(1)ア 万の単位	大きな数の表し方について理解していること。				○	○	
⑥		(2)		数と計算	2年	A(1)オ 簡単な分数	具体物を用いて, 二等分, 四等分する大きさについて理解していること。				○	○	
⑦	3	(1)		数量関係	3年	D(2)ア 式と図の関連付け	具体的な場面に対応させながら, 図に表された数量の関係を理解していること。				○	○	
⑧		(2)		数と計算	3年	A(3)イ 乗法の計算が確実にでき, 用いること	2位数に1位数をかける乗法の計算ができること。			○		○	
⑨	4			図 形	2年	C(1)ウ 箱の形	箱の形を見て, 不足する頂点の個数や辺の長さについて考えることができること。		○				○
⑩	5	(1)		数量関係	2年	D(3) 簡単な表やグラフ	身の回りにある数量を分類整理し, 簡単な表を用いて表すことができること。			○		○	
⑪		(2)		数量関係	2年	D(3) 簡単な表やグラフ	簡単な表から, その事柄についての特徴を読み取ろうとしていること。	○					○
⑫	6	(1)		量と測定	3年	B(2) 目的に応じての単位や計器の選択	巻き尺を用いて測定した数値を読むことができること。			○		○	
⑬		(2)		量と測定	3年	B(2) 目的に応じての単位や計器の選択	測定し, 数値に合う適切な単位について理解していること。				○	○	
⑭	7	(1)		量と測定	3年	B(3)イ 時刻と時間	日常生活の中で必要となる時刻を求めることができること。			○		○	
⑮		(2)		量と測定	3年	B(3)イ 時刻と時間	日常生活の中で必要となる時刻や時間について, 求め方を考えることができること。		○				○
⑯	8	(1)		図 形	2年	C(1)ウ 箱の形	作りたい箱の面の形や数について, 考えることができること。		○				○
⑰		(2)		図 形	3年	C(1)ウ 円, 球	コンパスの操作を通して, 円と半径について理解していること。				○	○	
⑱		(3)		図 形	3年	C(1)ウ 円, 球	ボールをぴったり入れる箱について, その半径から考えることができること。		○				○
⑲	9	(1)		数量関係	3年	D(2)ア 式と図の関連付け	式が表している場面の意味を理解していること。				○	○	
⑳		(2)		数と計算	3年	A(3)ウ 乗法に関して成り立つ性質	学習内容に合った乗法のきまりについて, 別の数で確かめようとしていること。	○					○

※ 網掛けの問題は, 平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。